

つなげモンシリーズ

社内外の分断をなくし、
データの自動化を実現する。

あらゆるシステムと現場をシームレスにつなぐ
ゲートウェイ・プラットフォーム

提案書 (Confidential) / K-SP Co.,Ltd.

■ 現場や経営が抱える課題

・ 1 件のクレームの裏にある「隠れたミス」

表面化したクレームの裏には、ヒヤリハットや確認の手間など、大量の「見えないエラー」が潜んでいます。

・ 謝罪とリカバリーに奪われる莫大な時間

ミスが発生するたびに、原因究明や謝罪、再発防止策の策定に多大な時間と精神力を消耗しています。

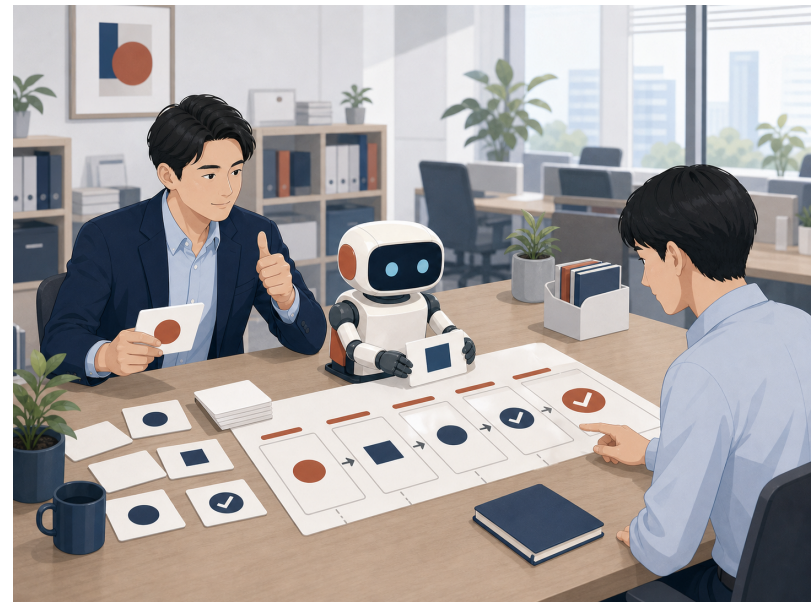
■ つなげモンが提供する価値

- ・ システムによる自動チェックで、人為的なミスを未然に防止
- ・ 属人的な作業を減らし、安定した品質の業務オペレーションを構築
- ・ 謝罪やリカバリーに奪われていた時間を、前向きな業務へ還元

TRUTH 01

1 件の重大クレームの裏に 29 件の隠れミス

顧客に怒られる前に、社内で気付いてコッソリ修正している無数のミス。その「尻拭いのための人件費（残業代）」が、会社の利益を静かに、そして確実に圧迫しています。





TRUTH 02

ミスに呆れて無言で去るサイレント離反

クレームを言ってくれるお客様はまだ改善の余地があります。一番恐ろしいのは、ミスが続いたことで何も言わずに他社へ乗り換えてしまう顧客の喪失（将来の売上の消滅）です。

STEP 1

「言った・言わない」の口頭連絡をなくす

電話や口頭での指示を減らし、チャットツールやシステム上のステータス管理に移行することで、すべてのやり取りの「ログ（履歴）」を残し、伝達ミスを防ぎます。

STEP 2

手打ち入力（転記）を自動化する

ヒューマンエラーの9割は「手入力」から生まれます。システム同士をAPI等で直接連携（つなげモン）させることで、人間がデータを打ち直す作業を物理的に排除します。

STEP 3

「人間は間違える」を前提にした仕組み作り

「気をつけてね」「ダブルチェックしてね」という精神論ではミスは減りません。チェック作業自体をシステム（ルールによる自動判定）に任せる仕組みが重要です。

ミスが絶対に起きない環境をご提案します

クレーム処理と社内の尻拭いに疲れ果てていませんか？

システム連携（つなげモン）による「手作業ゼロ」の自動化フローを無料で設計いたします。